

鎮咳去痰剤
(オウヒエキス製剤)

サリパラ®液

SALIPARA® SOLUTION

2015年2月改訂(第5版)	
日本標準商品分類番号	872241
承認番号	16200AMZ00771
薬価収載	1987年10月
販売開始	1987年10月
再評価結果	1981年8月

貯法：室温保存
使用期限：3年(表示の使用期限を参照すること。)
注意：ときに沈殿を生じることがあるので、用時よく振盪して使用すること。

●禁忌(次の患者には投与しないこと)
ジスルフィラム、シアナミド、カルモフル、プロカルバジン塩酸塩を投与中の患者(「相互作用」の項参照)

【組成・性状】

組成	100mL中 オウヒエキス 3.3g
添加物	グリセリン、パラオキシ安息香酸プロピル、サッカリンナトリウム水和物、エタノール、香料
製剤の性状	赤褐色～暗褐色の液で、特異なにおいがあり、味は甘い。

【効能・効果】

下記疾患に伴う咳嗽及び喀痰咯出困難
急性気管支炎、肺炎、肺結核

【用法・用量】

通常、成人1回2～4mL(オウヒエキスとして66～132mg)を1日3回経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

●使用上の注意 相互作用

(1)併用禁忌(併用しないこと)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ジスルフィラム(ノックピン)、シアナミド(シアナマイド)、カルモフル(ミフロール)、プロカルバジン塩酸塩	これらの薬剤とのアルコール反応(顔面潮紅、血圧降下、悪心、頻脈、めまい、呼吸困難、視力低下等)を起こすおそれがある。	本剤はエタノールを含有しているため。

(2)併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
N-メチルテトラゾールチオメチル基を有するセフェム系抗生物質(セフェメキシム塩酸塩、セフォペラゾンナトリウム、セフペラゾンナトリウム、セフミノクスナトリウム水和物、セフメタゾールナトリウム、ラタモキシフナトリウム)、メロニダゾール	これらの薬剤とのアルコール反応(顔面潮紅、悪心、頻脈、多汗、頭痛等)を起こすおそれがある。	本剤はエタノールを含有しているため。

製造番号

使用期限



ガラス: 瓶



500mL

製造販売元

丸石製薬株式会社

大阪市鶴見区今津中2-4-2